

アクアブラスター 浄化シリーズ

ビルピット→ソービング

BILL PIT ▶ SOLVING

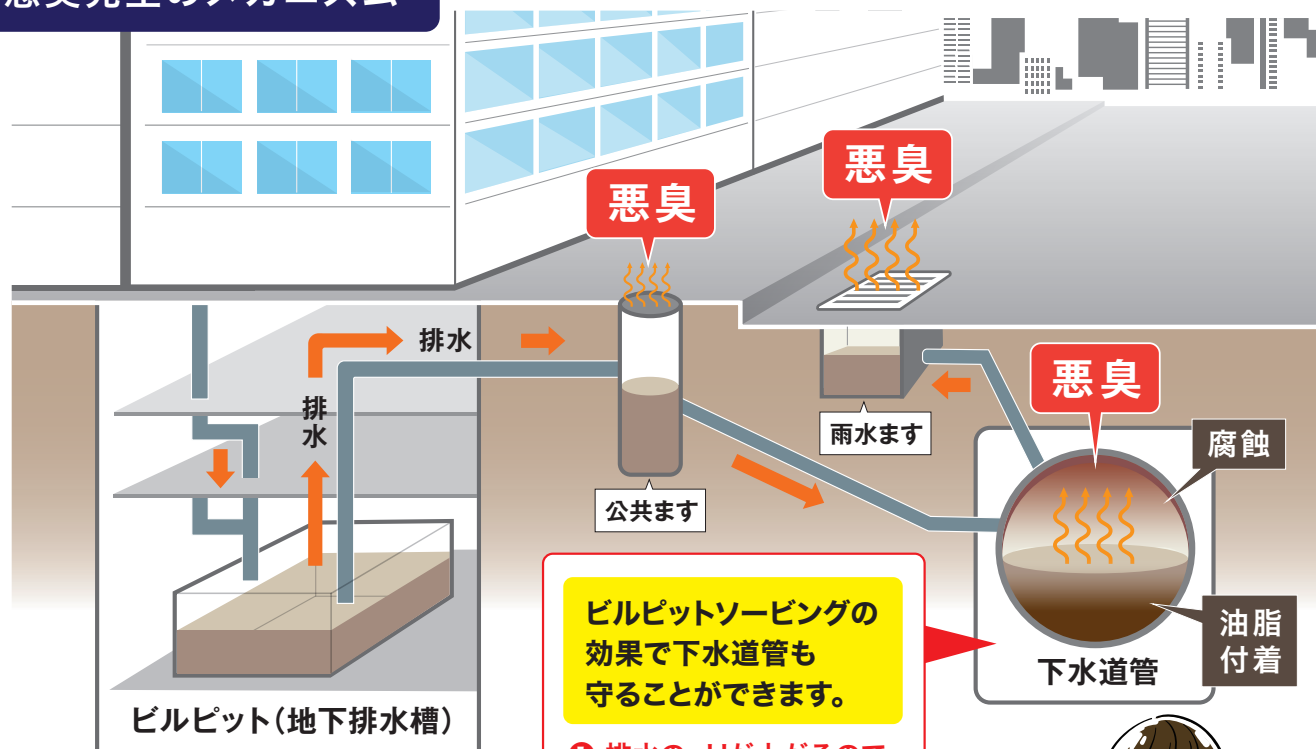


ビルピットの悪臭を
根本解決！獣害虫削減！
下水道管保護！



ビルピットソービング

悪臭発生メカニズム



一般的にビルの地下にあるビルピットは、腐敗しやすく硫化水素が発生し、飲食店があれば、油脂の堆積もあり、悪臭や下水道劣化の原因となります。

- ① 排水のpHが上がるので、腐蝕を防止できます。
- ② 油脂が分解されるので、油脂付着を防止できます。



ビルピット▶ソービングの特長

硫化水素発生ゼロ保証！※1

常に好気環境を維持できるので、硫化水素を発生させません。

槽内に溜まる汚泥を大幅に削減！

底部の汚泥を巻き上げて細分化することで、微生物が捕食しやすくなり汚泥を削減します。

獣害虫が寄り付きにくくなります

腐敗臭がなくなりピットが攪拌されることで、ネズミやハエ・ゴキブリが寄り付けません。

滞留時間に応じて処理が進む！

滞留時間が長ければ長いほど、油分などの分解処理が進みます。

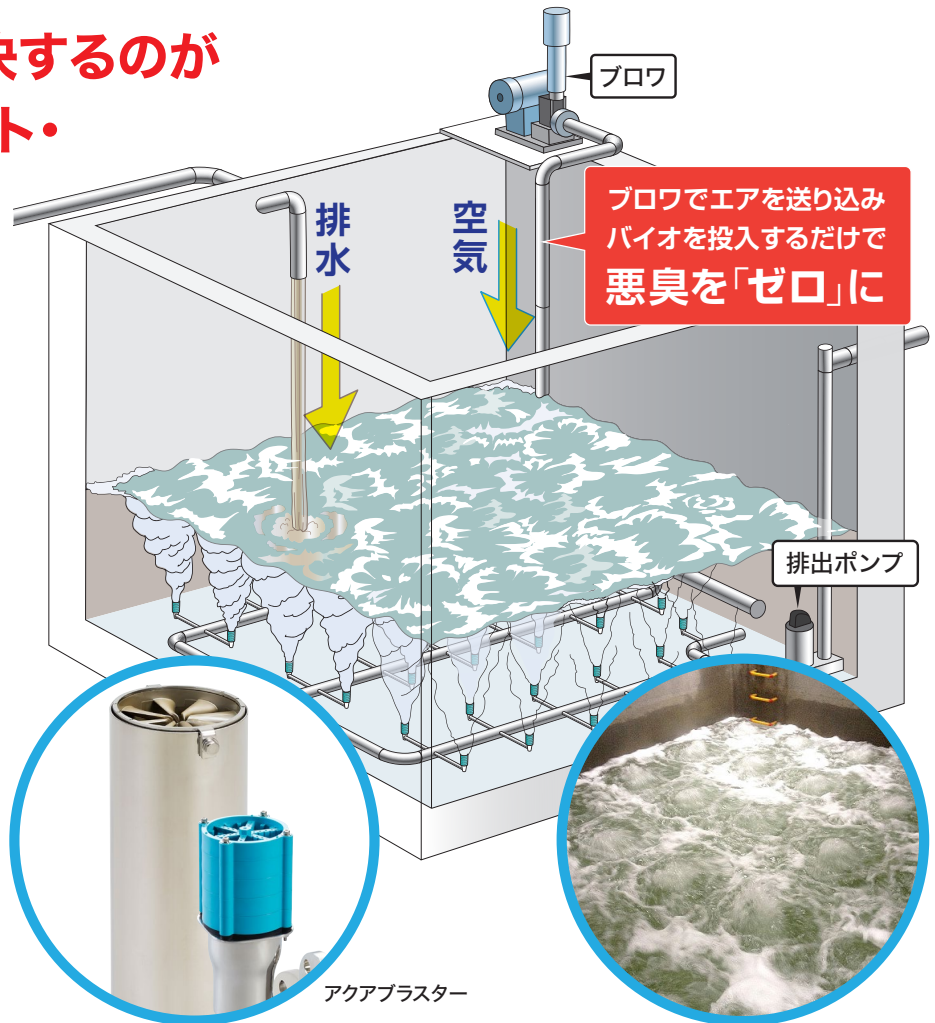
中和処理不要でpH値を中性域に！

滞留時間にもよりますが、時間経過とともにpH値が酸性域から中性域に自動的に変化します。

※1、※2 現場の条件によっては、5ppm以下の保証となります。

この悪臭発生源を解決するのが アイエンスのビルピット・ ソービングです。

特殊散気管アクアブラスターをビル
ピットの槽内に設置することで、完全
好気環境を維持し、悪臭の原因となる
硫化水素の発生ゼロを実現※2。ビル
ピットの維持管理を容易にするととも
に周辺環境への影響も改善します。



腐敗のメカニズム

●ビルピットでは槽内の溶存酸素濃度が不足して、微生物が「嫌気呼吸」を行う事が多く、その際には硫化水素が発生して悪臭を放ちます。



「完全好気呼吸の代謝」が行われる環境にすることが大切です。

●アクアブラスターを設置する事で、微生物が酸素による呼吸を行い、有機物を効率よく分解し、水と二酸化炭素に変換するので、悪臭を防ぐことが可能となります。



●この図は、株式会社島津製作所様との共同研究を基に作成したものです。

ビルピットソーピング

導入までのプロセス

現状のビルピットの状況をお知らせいただければ、
適切なビルピット・ソーピングのご提案をさせていただきます。



① | ピットサイズをアイエンスに連絡

縦 mm × 横 mm × 水深 ~ mm



② | アイエンスで簡易設計と積算

現地工事費以外の概算見積書をご提示致します。



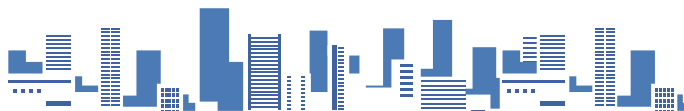
③ | 現地確認

予算が見合えば、現地確認を行います。



④ | 最終御見積書ご提示

工事範囲を確定して最終御見積書をご提示致します。





<https://www.aience.co.jp/>
